

令和8年2月 定例記者会見について

日 時：2月2日(月) 午前10時30分～

会 場：大仙市役所 大曲庁舎3階 大会議室

＜会見内容＞

NO.	内 容	開催日等	担 当
1	韓国唐津市訪問団「刈和野の大綱引き」体験について	2月9日 ～12日	観光交流課
2	第20回大仙市芸術文化賞表彰について	2月4日	生涯学習課
3	市内の冬まつり・小正月行事について	2月7日～	観光交流課
4	大仙市日本酒統一ブランド「宵の星々」新酒完成につ いて	【報告会】2月17日 【販売会】2月28 日、3月1日	農業振興課
5	台湾トップセールスについて	2月21日 ～24日	観光交流課

＜その他資料＞

NO.	内 容	担 当
1	2月の主な行事予定表	広報広聴課
2	令和8年第1回大仙市議会定例会日程表	議会事務局

次回記者会見の日程（予定）

令和8年3月定例記者会見 2月25日（水）午後1時30分～

【今後の予定】

令和8年度当初予算にかかる大仙市議会議員全員協議会

…日時／2月4日(水)午前10時～・会場／大曲庁舎3階大会議室

※同協議会後の記者懇談会は、昨年度から開催しないこととしています。

問い合わせ-----

大仙市企画部広報広聴課

e-mail:kouhou@city.daisen.lg.jp

電話:0187-63-1111(内線274)／ FAX:0187-63-1119



大仙市ホームページ



-友好交流都市・韓国唐津市との文化交流-

韓国唐津市訪問団「刈和野の大綱引き」体験について

このたび、唐津市訪問団が、2月9日から12日までの4日間の日程で大仙市に来訪します。

大仙市と韓国唐津市は、両市に伝わる伝統行事「大綱引き」を縁として、平成19年から交流を続けてきました。今回の来訪は、これまでさまざまな分野で行ってきた相互交流の取り組みを継続・発展させるものです。訪問団の皆さんに大仙市の伝統行事「刈和野の大綱引き」を実際に体験していただくことを目的に招待しました。

両市に共通する「綱引き」の文化を通じて、相互理解を一層深め、今後の交流のさらなる発展につなげていきます。

- | | |
|-------|---|
| ■ 来訪日 | 2月9日(月)から12日(木)まで ※3泊4日 |
| ■ 訪問団 | 唐津市文化福祉局長、同市議会運営委員長、
機池市綱引保存会長 ほか (計9人) |
| ■ 内 容 | <ul style="list-style-type: none">○ 綱のばしや小綱つけなどの作業体験[2月10日(火)午後3時～、「刈和野の大綱引き」会場(西仙北地域刈和野大町通り)]○ 国指定重要無形民俗文化財「刈和野の大綱引き」体験[2月10日(火)午後9時～、同]○ はなび・アム見学[2月11日(水)午後2時15分～] ほか |
| ■ 参 考 | <ul style="list-style-type: none">● 両市は平成19年8月に「友好交流に関する協定」を締結して以降、青少年や文化、スポーツ交流などさまざまな分野で相互交流を行っている。● 唐津市機池市で開催される「機池市綱引き祭り」に大仙市訪問団が招待され、交流している。また、「刈和野の大綱引き」のほか、「大曲の花火」に唐津市長や唐津市議会議長を招待している。● 令和5年度には、青少年交流として唐津市の中学生が西仙北中学校を訪問交流したほか、農業体験や JR 大曲駅前の花火通り商店街の街歩きをしている。 |



教育委員会事務局 生涯学習課

-後進育成の意欲を高め 芸術文化活動を奨励-

第20回大仙市芸術文化賞表彰について

大仙市芸術文化賞の功労賞を2個人に授与する表彰式を2月4日に行います。

大仙市芸術文化賞は、大仙市芸術文化協会が行っている顕彰事業で、芸術文化活動において、特に顕著な功績や実績をあげた個人・団体を表彰することで、後進育成の意欲を高めるとともに、市の芸術文化活動の奨励を図ることを目的としています。

受賞者の選考は、協会支部から推薦された候補者を対象に、秋田魁新報社大曲支局の佐藤拓支局長を選考委員長とする4人の選考委員が行いました。

第20回大仙市芸術文化賞表彰式

■ 日 時 2月4日(水) 午後2時～

■ 会 場 仙北ふれあい文化センター（堀見内元田茂木7-1）
※ 関係者のみ出席

■ 大仙市芸術文化賞受賞者(敬称略)

【功労賞】多年にわたり地域の芸術文化向上に貢献した個人または団体

○ 舞踊(ダンス)部門

さ さ き てつこ
佐々木 鉄子（西仙北支部:西仙レクダンスサークル）

○ 伝統文化(民謡)部門

さ と う しょうたろう
佐藤 正太郎（南外支部:南外民謡保存会）



-だいせんの冬を楽しもう-

市内の冬まつり・小正月行事について

2月は、大仙の冬を彩る小正月行事や冬まつりが市内各地で開催されます。

地域の伝統として先人から受け継いできた小正月行事、そして雪国ならではの詩情あふれる魅力的なイベントが楽しめる冬まつり。ぜひ、多くの方々にお越しいただき、大仙市の冬の魅力を堪能していただきたいと思います。

行事名	開催予定日	会場	問い合わせ先
第44回 太田の火まつり	2月7日(土)	秋田太田奥羽 グラウンド・ゴルフ場 (奥羽山荘西側広場)	太田の火まつり実行委員会事務局 (太田支所市民サービス課内) TEL 0187-88-1111
刈和野の大綱引き	2月10日(火)	刈和野大町通り	刈和野大綱引保存会事務局 (大綱交流館内) TEL 0187-75-1115
川を渡るぼんでん	2月11日(水・祝)	花館地区各町内～雄 物川(臨時渡船場)～ 伊豆山神社	川を渡るぼんでん振興会 (花館公民館内) TEL 0187-62-3012
払田柵の冬まつり	2月14日(土)	国指定史跡 「払田柵跡」内 特設会場	史跡の里づくり委員会事務局 (仙北支所地域活性化推進室内) TEL 0187-63-3003
かみむら 上村の火振りかまくら	2月14日(土)	上村部落会館前	中仙支所市民サービス課 TEL 0187-56-2111 上村地域を守る会(田口明さん) TEL 090-6680-1702
おつきり 押切の火振りかまくら	2月14日(土)	押切会館西側	中仙支所市民サービス課 TEL 0187-56-2111 押切火振りかまくら伝承会 (茂木喜代志さん) TEL 080-1838-4166
鳥子舞 大曲の綱引き	2月21日(土)	大曲諏訪神社・上大町 交差点	大曲の綱引き実行委員会 (諏訪神社内) TEL:0187-62-2016 観光交流課 TEL:0187-63-1111

※降雪(小雪)状況によりイベントが中止もしくは延期となる可能性があります。

【市内の冬まつり・小正月行事】イベント概要

イベント名	概要	地域	写真
太田の火まつり	雪中田植えや紙風船上げ、天筆焼きなどを行い、無病息災や家内安全、五穀豊穡を願う大仙市太田地域の小正月行事。約40個の紙風船が冬の夜空に舞い上がり、幻想的な光景を作り出します。フラで作った高さ11mの「かまくら」に火をつけての天筆焼きは迫力満点。フィナーレには、花火が打ち上がります。	太田	
刈和野の大綱引き	国指定重要無形民俗文化財で500年有余年の伝統を誇る日本最大級の大綱引き。使用する綱は直径約80cm、長さ雄綱(二日町)約64m、雌綱(五日町)約50mで、重さは各々約11tにもなる。刈和野地区を上町(二日町)下町(五日町)に二分し行われ、上町が勝てば米の値が上がり、下町が勝てば豊作になるといわれている。	西仙北	
川を渡るぼんでん	県南地域の数あるぼんでん奉納行事の中でも「川を渡る」のはここだけである。各町内の当番の家を出発した色とりどりのぼんでんは、ホラ貝の音も高らかにぼんでん唄をうたいながら、町内の新築した家や厄年(男42歳、女33歳)の家を回る。一の鳥居前でもみ合いをした後、船で雄物川を渡り、標高211メートルの伊豆山神社に奉納する。	大曲	
払田柵の冬まつり	国指定史跡「払田柵跡」で行われる冬のイベント。雪上グラウンド・ゴルフ大会や蝦夷ほたるづくり(ふるさと博士ポイント2ポイントを贈呈！)などがあります。メインイベントの「蝦夷ほたる」(かいほたる)は約1,000個のミニかまくらにろうそくを灯し、払田柵に飛び交っていたほたるを再現したもの。払田柵南門のライトアップと共に幻想的な景色をつくりだします。	仙北	
上村の火振りかまくら	稲わらで作った俵に火をつけ、体の周りを回す火振りは、田んぼの厄を祓はらい、五穀豊穡、無病息災、家内安全を願う下う地区の伝統行事。	中仙	
押切の火振りかまくら	稲わらで作った俵に火をつけ、体の周りを回す火振りは、田んぼの厄を祓はらい、五穀豊穡、無病息災、家内安全を願う下う地区の伝統行事。角館の火振りかまくらより古いといわれている。	中仙	
鳥子舞	諏訪神社の祭典で、商売繁盛、五穀豊穡を祈願して舞を奉納した後、鳥冠をつけた斎主が直径3cm、長さ1.8mの細長い御神木3本をその年の恵方に向かって投じます。境内には、この御神木を奪おうと屈強の若者が集まっており、投じられた御神木の争奪戦が繰り広げられます。また、御神木を、商売繁盛を願う商店に持参すると、御祝儀に清酒がもらえる習わしとなっています。	大曲	
大曲の綱引き	秋田県指定無形民俗文化財。281年以上前から始まり、綱に財振棒(ざいふりぼう)を取り付け先導し町を練り歩く「綱御幸(つなみゆき)」の後、最後に上大町交差点で上丁、下丁に分かれ老若男女が勇壮に引き合います。この綱にさわると丈夫(まめ)になるという言い伝えがあり、またこの大綱は作占いが起源とされ、上丁が勝てば米が高くなり、下丁が勝てば豆が高くなるといわれています。	大曲	



各種イベント日程

- 17:00～ 開場・甘酒振る舞い
17:15～ 神事
18:00～ 開会宣言
18:05～ 福分け
18:20～ 雪中田植え
18:40～ 東今泉八幡太鼓
19:00～ 紙風船上げ
こども国の部、小学校の部、中学校の部、
高校の部、団体・各集落の部の順で
上げる予定です。
19:50～ 天筆焼き、冬花火

今回の目玉!

その1

こどもたちによる紙風船の紹介
を放送します!

その2

本部テントにて火まつり記念グ
ズを販売します。そのほか飲食テ
ントやキッチンカーも
多数出店!

※詳細はHPをチェック



太田の火まつりHP

※荒天等の理由により、イベントの内容を変更する
場合があります。

【ご来場の皆様へお願い】

- ・会場は寒いので、暖かい服装でお越しください。
- ・咳や発熱の症状がある場合は、ご入場をお控え
ください。
- ・紙風船上げや天筆焼きでは火を扱いますので、
火の粉の飛散には十分ご注意ください。
- ・風向きによって紙風船が会場付近へ落下するこ
とも考えられます。ご覧になる際はご注意ください。

JA秋田おばこは地域の元気を応援します。

太田支店

〒019-1601 秋田県大仙市太田町横沢字久保関北708-2
TEL0187-88-2200 FAX0187-88-2203

大仙市東部営農センター 太田購買課

〒019-1613 秋田県大仙市太田町太田字新田田尻3-13
TEL0187-88-2201 FAX0187-88-1177

JA秋田おばこ



太田の 火まつり

第44回

令和
8年

2月7日(土)

会場:秋田太田奥羽グラウンド・ゴルフ場

(奥羽山荘西側広場)

主催:太田の火まつり実行委員会・大仙市

後援:大仙市教育委員会・(一社)大仙市観光物産協会

太田の火まつりは、

昭和57年2月太田町公民館と太田町連合青年会が主体となって開催された「ふるさと火祭り」が始まりました。火祭りという名のとおり、最初の頃は天筆焼きが主でした。

天筆とは緑、黄、赤、白、青の順に細長く貼り足した5色の短冊のことで、これに「天筆和合衆、地福門満衆、日月清明衆、五穀豊穰衆、天下泰平衆、学明上達衆」などの願いごとを筆書きしたものです。燃え上がる稲わらの塔（かまくら）へ天筆をかざし、高く燃え上がると願いごとがかなうとされ、火柱にみんなが手を合わせました。

また、紙風船は最初の頃は習字の書き損じた紙や古新聞紙などを使って作って



田の尻雪中田植え（令和6年2月）

ため、上げられる紙風船は数個しかありませんでした。

現在では地域の学校や集落から集まるようになり、それぞれの想いが込められた約40個の紙風船が冬の夜空中に上がることで、天筆焼きと並ぶ太田の火まつりの見どころの一つとなっています。

その年の作占いの大切な行事で

ある雪中田植え（地域によっては「たっこたっこ」と呼んだ）や、東今泉八幡太鼓による寄せ太鼓など、地域に伝承される小正月行事を集め、太田地域最大のイベントに成長してきた「太田の火まつり」も今年で44回目となります。

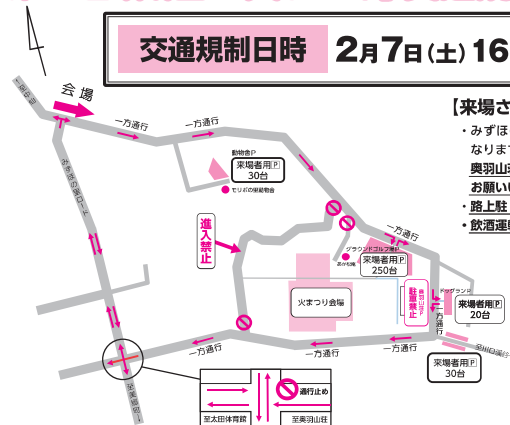
五穀豊穰や無病息災、地域の安泰、そして子どもたちの健やかな成長などを願って行われてきた行事を通して、私たちは先人の思いを知ることができます。人々の願いは、今も昔も変わりありません。

当時より「太田の火まつり」は太田地域のたくさんの方がたのお力添えをいただきながら、薄れゆく地域の小正月行事の伝承を目的として開催しております。



第44回「太田の火まつり」交通規制のお知らせ

交通規制日時 2月7日(土) 16:30~21:30



【来場される皆さまへ】

- ・みずほの里ロードから東側の道路が一方通行になります。
- ・奥羽山荘を利用される方も一方通行へのご協力をお願いいたします。
- ・路上駐（停）車はしないようご協力ください。
- ・飲酒運転は絶対にしないでください！

会場周辺は道路の混雑等が予想されます。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】
太田の火まつり実行委員会
(太田支所市民サービス課内)
TEL0187-88-1111

みんな!
たぐづけ!!

「みんな!ひっばれ!!」の意味です。
引き合いにぜひご参加ください。

国内
最大級の
大綱引き!

国指定
重要無形民俗
文化財

刈和野の

大綱引き

熱い!
秋田の冬祭り

2月10日開催
午後9時 引き合い開始

大仙市刈和野までのアクセス



■秋田新幹線・大曲駅で乗り換え、刈和野駅下車
■秋田自動車道西仙北スマートICより県道を利用
ETC専用(通行可能時間)6:00~22:00
[利用可能車両]全長12m以下の車両
■秋田空港より秋田自動車道を利用



かりわの
秋田県大仙市刈和野

国指定重要無形民俗文化財として指定された「刈和野の大綱引き」は、毎年2月10日刈和野を上町(二日町)、下町(五日町)と町を二分し、直径80cmの大きさの綱を引き合う伝統行事です。引き合いに使われる大綱は、長さが雄綱64m(42尋)雌綱約50m(33尋)重さ各々10トンにもなり国内最大級です。室町時代から500年以上の歴史をもっており、上町が勝つと米の値段が上がり、下町が勝つと豊作になると伝えられています。

お問合せ先

●大仙市役所西仙北支所 市民サービス課 TEL.0187-75-1111 FAX.0187-75-1228
●刈和野大綱引保存会(大綱交流館内) TEL.0187-75-1115 FAX.0187-75-0392

2月11日開催 川を渡るぼんでん

川を渡るぼんでん振興会
花館地区コミュニティ会議

家内安全、町内安全、五穀豊穡を祈願し奉納される「川を渡るぼんでん」が2月11日（水・祝日）に行われます。

ぼんでんが渡し船で川を渡るという全国的にもめずらしい行事で、その渡る情景に情緒があるということで「川を渡るぼんでん」と呼ばれるようになったといわれています。

当日、各町内を練り歩いてきた「ぼんでん」が、雄物川右岸に臨時に設けられた渡船場より、随時、渡っていきますので、その風情をご覧ください。

渡船場付近では、甘酒と蕎麦が無料で提供されます。その他にも協賛団体が出店しますので、みなさん、お誘い合わせのうえ、雄物川渡船場までおいでください。

また、会場入り口付近に花館小学校の全校児童がペットボトルを利用して製作した「ミニぼんでん」を飾りますので是非ご覧ください。

○奉納されるぼんでんの本数 13本（花館10町内、丸茂組、市役所、消防署）

○当日のタイムスケジュール（天候等により、変更となる場合もありますので、ご了承願います。）

タイムスケジュール	催し物の内容
6:30	伊豆山神社祭典「川を渡るぼんでん」開始の花火
9:00	体験乗船
9:50～	大仙市長あいさつ 伊豆山神社によるお祓い 鏡開き（市長、上町・中町・柳町・協力町内会長） 餅撒き
10:00頃～	各町内のぼんでんが、随時、雄物川を渡ります
10:30頃	昼花火スターマイン打ち上げ（大仙市提供）
11:30	ぼんでん最終乗船（終了の花火打ち上げ）

○協賛団体

大仙市観光物産協会
大仙市観光交流課
株式会社丸茂組
雄物川鮭増殖漁業生産組合
大曲エンパイヤホテル
花館小学校昭和61年会
障がい者自立生活センター「ほっと大仙」
大曲納豆汁：ちょこっとクラブ
ミニミニぼんでん：花遊

○協力

花館小学校

○臨時駐車場

花館河川敷運動公園駐車場・民俗資料館跡地を臨時駐車場といたしますので、ご利用ください。



「川を渡るぼんでん」会場レイアウト



●花館小学校児童が作成した「ミニぼんでん」を展示しております。

①2～6年生の作品展示について

期 間 1月27日(火)～2月8日(日)

展示場所 6年生 大仙市役所本庁 正面玄関

3～5年生 大曲駅 東西自由通路ハミングロード

2年生 ペアーレ大仙

②1年生の作品展示について

期 間 2月3日(火)～2月8日(日)

展示場所 1年生 はなび・アム 1階

弘田柵の ふりまつり

「^か蝦夷^いほたる」点灯 16:00
↓

—— かいほたるとは、ミニかまくらにキャンドルを灯したものです ——



令和8年 2月14日 **土**

国指定史跡「弘田柵跡」内特設会場

- 13:00～ 雪上グラウンド・ゴルフ大会
- 14:30～ 蝦夷ほたる(ミニかまくら)づくり
- 15:00～ あったかグルメ
- 16:00～ 蝦夷ほたる点灯

※今後の積雪状況により、当日の内容が変更または中止となる場合があります。

■ 主催 / 史跡の里づくり委員会 ■ 共催 / 大仙市 ■ 後援 / 大仙市教育委員会
■ 協賛 / JA秋田おばこ仙北支店・大仙市仙北建設業協会・大仙市仙北建設技能組合

【お問い合わせ】 史跡の里づくり委員会事務局(市役所仙北支所地域活性化推進室内) ☎0187-63-3003



■ 13:00～ 雪上グラウンド・ゴルフ大会

※先着50人、申し込みは2月10日(火)まで

【お問い合わせ・お申し込み】

大仙市仙北G・G協会(茂木)

☎090-5843-0638



ふるさと博士ポイント
2ポイントゲットしよう!!

■ 14:30～ 蝦夷ほたる(ミニかまくら)づくり

みんなでミニかまくら作りに参加してみませんか。

参加される方は時間までにお越しください。

※必要な道具は貸し出しいたします。

※大仙ハローパスポートをお持ちください。

■ 15:00～ あったかグルメ

● グリーンパレス竹馬(もつ煮)

● 手づくりお菓子 など

※内容は予告なく変更する場合があります。

■ 17:00以降にお越しの方に

おしるこ
無料で振る舞い

※無くなり次第、終了となります。

～寒さを
吹き飛ばし、
雪と仲良く
遊ぼう!～



「柵磨呂」くん
さくまる

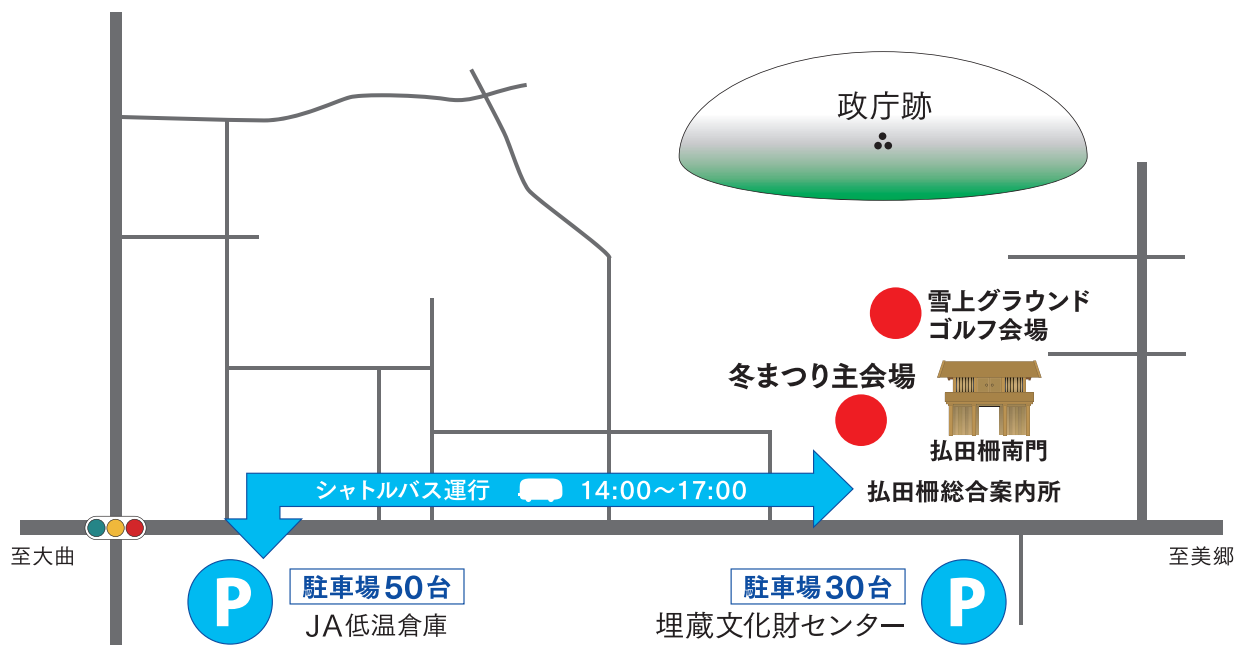
■ 16:00～ 蝦夷ほたる点灯

かい
蝦夷ほたるとは

夜空を飛び交う払田柵の蛍をミニかまくらで再現したもの。約1,000個のミニかまくらのろうそくを灯し、冬の払田柵跡が幻想的な風景に包まれます。

冬まつり会場案内

※今後の積雪状況により、当日の内容が変更または中止となる場合があります。



おねがい

会場駐車場となる秋田県埋蔵文化財センターは駐車台数が限られますので、JA低温倉庫からのシャトルバスもご利用ください。(14:00～17:00運行予定)



秋田県指定無形民俗文化財・大仙市指定無形民俗文化財

大曲の大綱引き・小正月行事2026

大曲の綱引きと小正月行事は、江戸時代の享保年間（1727年頃）から行われている民俗行事です。
大曲の綱引きは平成23年3月に【秋田県指定無形民俗文化財】に指定され、
鳥子舞は平成3年12月に【大仙市指定無形民俗文化財】に指定されています。

このチラシの案内をよくご覧いただき、皆様でぜひ参加してください。

2026年2月21日
2月第3土曜日

2019年から、2月第3土曜日の
開催になっています。
(従来は2月15日固定)

このチラシは1月20日の段階で作成しています。
状況によっては内容が変更になることをご了承
ください。

【鳥子舞&御神木争奪】 諏訪神社境内 特設テント

【鳥子舞】 諏訪神社境内 特設テント

14時～

市神社（祭神・愛宕大権現）の
祭典で、商売繁盛・五穀豊穡を
祈願し、様々な舞（五調子・柳
舞・鳥子舞）を奉納します。
舞の奉納が終わると、鳥冠をつ
けた齋主が商売繁盛・家内安全
の御利益があるありがたい御神
木を歳徳（あき）の方向に投げ、
市民の皆さんがこれを手にしよ
うと争奪戦を行います。



どなたでも
参加できます

【御神木争奪】

14時45分頃～ 諏訪神社境内

◆御神木の争奪の際には、大勢
の人が御神木に殺到します。奪
い合うために危険な行為がないよ
う、ケガをせぬようくれぐれも注
意下さい。

◆鳥子舞が終了後、入手した御
神木ではない偽物をありがたい
品として販売する行為が見られ
ます。偽物にご注意ください。



【どんど焼】 諏訪神社境内

どなたでも
持参できます

受付時間：8～16時 ※受付時間を厳守ください。
受付場所：鳥居入ってすぐ左側

一年間、皆さまのご守護をいただいたお札・お守り・破魔矢・
お宮・だるま・しめ飾り・門松などの正月飾りを、お祓い
の後で天火として昇神させるのが【どんど焼】です。神
様が入っているものですので、決してゴミ箱へ捨てずに、
大切なものなので【どんど焼】で昇神してください。受
付時間内に鳥居入ってすぐ右側の奉安所へお持ちくださ
い。密集を防止するため順番を守り、係員の指示に従っ
てください。

持参に当たっての注意事項

焼かれないもの：

正月飾りや神符・縁起物などから、プラスチックなどの
化学製品・塩化ビニール製品は必ず取り外した上でご持
参ください。焼却時にダイオキシンや有害物質が発生し
て危険です。空きビン・餅・ミカンなどは燃えませんの
で絶対に出さないで下さい。
奉安所での受付は当日8時より16時までです。
受付時間を必ず厳守ください。

【ふきどり餅 配布】 諏訪神社境内

鳥子舞が終了次第。

例年の餅撒きはせず本殿前で配布します。

地元菓子組合の皆さんが作ってくれた縁起の良い【ふきど
り餅（福取り餅）】。小正月に食べると一年間の福を身に寄
せると伝えられており、各地で呼び名や味付けが異なります。
数に限りがありますので早めにご来場ください。

大綱引き&綱御幸・財振り棒回し

17時30分～ 綱降りし（諏訪神社境内）
20時30分頃～ 大綱引き勝負（大町交差点）



どなたでも
参加できます

享保（1716～1736年）の頃に始まり、今年で300年の歴史を持ち、
街を上丁・下丁に二分して75尋（136m）の大綱を数百人で引き合
う勇壮な伝統行事です。
夕刻、若者衆に引かれた綱は、諏訪神社を出発して、市内を約3km
御幸し、その途中途中で綱に結わえられた御神木である財振り棒を
回すことで人々へ財を振りまくと言われていました。
綱は蛇体を現し、市内を御幸するときには先頭が蛇頭になります。
綱に触ると丈夫になるという言い伝えがあり、綱引き勝負の結果で
上丁が勝てば米が値上がりし、下丁が勝てば豆が値上がりするとい
うその年の米の作況が占われます。

参加に当たっての注意事項

※ウラ面に記載された詳細をよく読みの上で、ぜひ参加ください。
※財振り棒・綱・縄・御幣など綱引き行事に関連する物は神様へ奉納するも
のなので一切持ち帰らないください。

300周年記念 大曲中学校生徒による
子供財振り棒回し
(詳しくはウラ面へ)

※表示の開催時刻はおおよそのものです。神事ゆえ前後する可能性がありますので、お早めにお越し下さい。
※大仙市地域づくり事業補助金を活用しています。

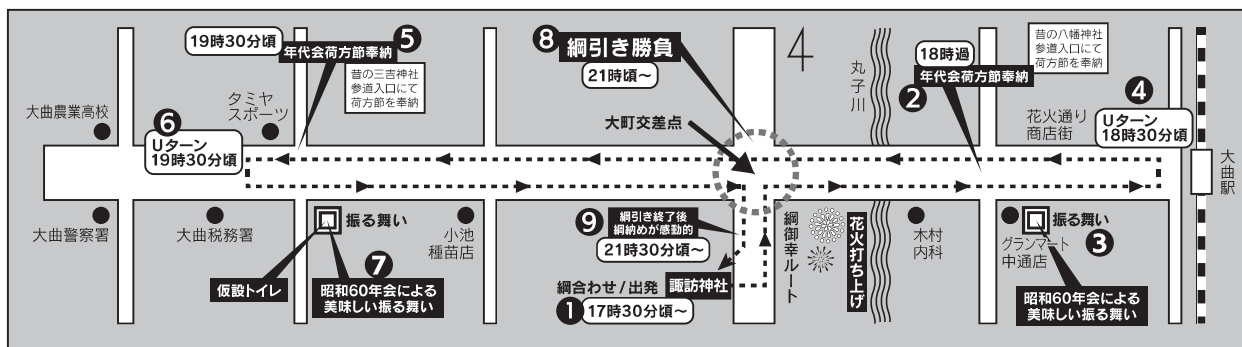
お問合せ先：大曲綱引実行委員会（諏訪神社内） 担当：高橋 電話：0187-62-2016

【綱の御幸ルートと時間目安】

時間はあくまで目安です。
天候・道路状況により前後します。

300周年記念

みなで
盛り上げよう！



【綱引委員会】

顧問	塩谷 國太郎
委員長	藤田 茂治
副委員長	挽野 実之
副委員長	後藤 稔
委員	伊藤 隆章
委員	民谷 雅彦
委員	黒澤 輝
委員	丸谷 勇幸
委員	佐藤 渉
委員	伊藤 靖
委員	高橋 竜輔

【年代会 会長】

【綱を守り隊メンバー】

昭和40年会	藤澤 進朗
昭和41年会	進藤 勉
昭和42年会	佐藤 健悟
昭和43年会	辻 卓也
昭和44年会	吉川 広樹
昭和45年会	高柳 智史
昭和46年会	伊藤 映
昭和47年会	木村 勝幸
昭和48年会	熊谷 公
昭和49年会	杉本 亮
昭和50年会	加賀谷 仁
昭和51年会	高橋 竜輔
昭和52年会	加藤 亮
昭和53年会	齊藤 靖之
昭和54年会	齋藤 健太郎
昭和55年会	松塚 智宏
昭和56年会	藤井 邦欣
昭和57年会	伊藤 健
昭和58年会	毛利 俊介
昭和59年会	佐藤 悠

今年度42厄年梵天当年会
昭和60年会 佐々木 了之

来年度42厄年梵天当年会
当年会のサポート

昭和61年会 須藤 朋紀

電話：0187-62-2016

子どもたちのお楽しみ

★300周年記念【子供財振り棒回し披露】

大曲中学校1～2年生有志が、地域へ財を振りまくお手伝い。(20時過ぎ頃)

★【綱の先頭で頭ちょんちょん】

(綱の御幸中はいつでもOK)
綱に触ると丈夫(まめ)になり一年風邪を引かないという言い伝えがあり、また子どもが蛇の頭を現す綱の先頭で頭をちょんちょんしてもらうと、賢くなるとも言い伝えられています。

★【お楽しみ菓子まき】

20時30分過ぎの綱引き勝負前に大曲小学校の生徒達による菓子まきをします。

★【子どもは綱に乗って!!】

(綱の御幸中はいつでもOK)
市内を綱を引いて御幸する際には、子どもなら誰でも自由に綱に乗ることができます。



花火情報

丸子橋を通過時(駅から戻り時)に花火を打ち上げます。
※本イベントで打ち上げる花火は「大仙市地域づくり事業補助金」を活用し実施しております。

【綱の市内御幸】



綱を引いて諏訪神社から出発し、大曲駅前から大曲税務署前へ練り歩き、最後は大町交差点に帰ってきます。今年42歳の厄年梵天の大曲昭和60年会と、サポートする昭和61年会の皆さんが綱を引き御幸します。

【財振り棒の攻防】



御幸する綱の中央部分に結わえられたご神木「財振り棒」を商家の店前で回すことで、商家の財を地域に振りまいて欲しい願いが由来です。各年代会有志が攻守に分かれて激しくもみ合い、大町交差点での全員参加の最後の攻防は見物。

【大綱引きの勝負】



市内の御幸を終えた綱は、大町交差点から東西に引かれ、最後の大綱引き勝負が行われます。交差点を挟んで警察署側にお住まいの方は上丁、駅側に住まいの方は下丁に分かれて綱を引き合います。どなたでも参加できます。

車両通行時の協力と雪撒きについて

- ◆車両通行止めになる道路【20時～22時30分頃】
 - ・浜町交差点から森本仏壇店まで南北方向
 - ・兼松園から小池種苗店まで東西方向
- ◆雪撒きにご協力ください
路面に雪がないと綱が走らず、痛みます。御幸の道路に面した皆さまは、当日夕方より道路への雪まきにご協力ください。(薄く広くが綱を引きやすいベストです)

参加にあたっての注意事項

- ◆当日は街頭・店頭照明を点灯し、御幸ルートを明るくできるようご協力ください。
- ◆綱の御幸や終了後の綱納めは閲覧いただけます。
- ◆危険な行為や他者へ迷惑をかける行為は慎んで下さい。安全な進行を第一にしますので、綱引き保存会係員の指示に従ってください。
- ◆飲酒運転は絶対にしないでください。
- ◆寒いので風邪など引かぬよう温かい服装でお越しください。

このチラシは1月20日の段階で作成しています。状況によっては内容が変更になることをご了承ください。

お問合せ先：大曲綱引実行委員会(諏訪神社内) 担当：高橋



農林部 農業振興課

-大仙市の酒造り関係者と大学生とのコラボ-

大仙市日本酒統一ブランド「宵の星々」新酒完成について

大仙市の恵まれた風土が生み出す農産物を活用した「大仙市農業と食に関する活性化基本構想」に基づき、米や地酒、加工品、発酵食品のさらなる展開に向けた取り組みを進めています。

そのひとつとして、市内の酒米生産者と5つの酒蔵の協力のもと、秋田大学の学生が酒米づくりから取り組んでいる日本酒「宵の星々」の新酒が今年も完成しました。多くの皆さんからご購入いただき、ぜひ各酒蔵の新酒と大仙市の新たな味覚をご賞味ください。

-大仙市「農業と食」活性化推進事業-「発酵文化を楽しむ会」 （「宵の星々」報告会）

- 日 時 2月17日(火) 午後5時 30 分～
- 会 場 グランドパレス川端（大曲浜町 7-39）※関係者のみ出席
- 内 容
 - 秋田大学益満ゼミ生によるこれまでの活動内容等の報告
 - 新酒「宵の星々」と発酵食品を使用したおつまみの試飲・試食会
 - ※ 会場では報道関係者の皆さんも試飲いただけます。
 - これまでの活動内容をSNS等で情報発信中
 - Instagram、Facebook、X、YouTube 等

醸して大仙

検索



@KAMOSITE_DAISEN

「宵の星々」販売会

- 会 場・ ① 道の駅なかせん(長野字高畑95-1)
- 日 時 2月28日(土)・3月1日(日)午前 9 時～
- ② 秋田まるごと市場(秋田市卸町2丁目2-7)
- 2月28日(土)午前9時30分～
- 内 容
 - 「宵の星々」秋田大学の学生による販売会
 - 火入れまたは生酒の5本セット 各 9,900 円(税込)
 - ※ 生酒は予約販売
 - ※ 購入者にもれなく「特製いぶりがっこ」などをプレゼント（両会場とも無くなり次第終了）

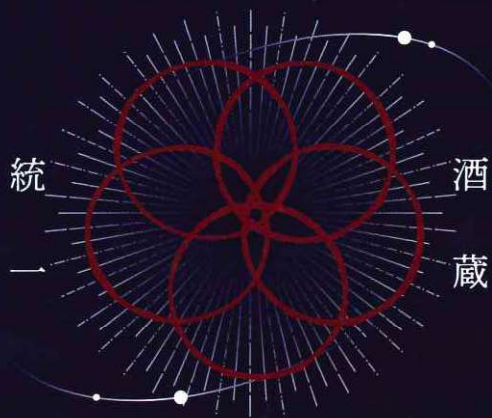


火入れと生酒を販売

県内小売店でも2月28日から販売開始



飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒はおいしく適量を。



DAISEN SAKAGURA
COLLECTION

秋田大学 × 大仙市内五酒蔵 × 大仙市

大仙酒蔵統一コレクション

宵の星々

金紋
秋田

KINNON
AKITA

ひょう
秀

HIDEYOSHI

出羽鶴

DEWATSURU

千代篠

CHIYO
MIDORI

刈穂

KARIHO

2026年
2月28日発売

数量限定



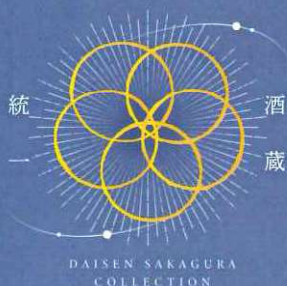
——— 酒造りを未来へ繋げる。大仙市の酒蔵 ———

秋田大学、大仙市内の五つの酒蔵、大仙市が田植えから販売まで協力して造った、
オール・メイド・イン大仙の日本酒です。

連携によって生まれたバラエティ豊かなレベルの高い大仙市の日本酒をどうぞお楽しみください。



▲ Instagram



DAISEN SAKAGURA
COLLECTION

生酒バージョンは
予約販売となります



要冷蔵



-大仙市の認知拡大へ積極アピール-
台湾トップセールスについて

2月21日から4日間の日程で「台湾トップセールス」を実施します。

大仙市では、台湾インバウンド向け誘客プロモーション事業として、市内事業者の受け入れ環境の調査やモニターツアーを実施するとともに、台湾最大級の旅行博・台北国際旅行博「ITF2025」に、前年に引き続いて参加するなど、積極的な取り組みを展開しています。

今回のトップセールスは、こうしたインバウンド誘客活動の一環として実施するものです。大曲商工会議所の関係者とともに台湾の関係機関・企業等を訪問し、「大曲の花火」をはじめ国指定重要無形民俗文化財「刈和野の大綱引き」や国指定名勝「旧池田氏庭園」など、本市が誇る観光資源をインバウンド観光コンテンツとして積極的にアピールします。

訪問先は、本市とつながりがある新北市板橋区や、台湾で日本向け旅行商品を多く手掛けている大手旅行代理店等を予定しています。この機会に、大仙市の魅力を大いに発信し、大仙市および秋田県の認知度向上とインバウンド観光の振興を図ります。

- | | |
|-------|---|
| ■ 日 程 | 2月21日(土)から24日(火)まで ※3泊4日 |
| ■ 参加者 | 大仙市長、大仙市議会議長 ほか（計8人） |
| ■ 訪問先 | 新北市板橋区
可楽旅遊・燦星旅遊・大興旅行社・創造旅行社 ほか |
| ■ 参 考 | 大仙市と台湾新北市との交流について <ul style="list-style-type: none">● 「民間交流」については、大曲青年会議所(大曲 JC)と中和國際青年商會(中和 JC)が姉妹 JC として、約35年にわたり相互交流を続けている。● 「文化・観光交流」については、新北市で開催される「平溪天燈祭」や「新北元宵節燈会」において「太田の火まつり」の紙風船を揚げる等の取り組みを行うとともに、新北市から寄贈された灯籠を JR 大曲駅に展示するなど文化・観光面での交流を行っている。● 「教育交流」については、令和6年4月に大仙市立大曲中学校と新北市立漳和国民中學が姉妹校となり、相互交流を実施。本年は1月29日から2月1日まで本市にて交流事業を実施している。 |

令和 8 年 2 月 大仙市の主な行事予定表

広報広聴課

日	曜日	行事名	時間	会場
2	月	2月定例記者会見(広報広聴課)	10:30～	大曲庁舎3階 大会議室
4	水	第20回大仙市芸術文化賞表彰式(生涯学習課)	14:00～	仙北ふれあい 文化センター
7	土	太田の火まつり(太田支所市民サービス課)	17:00～	秋田太田奥羽 グラウンド・ゴルフ場
8	日	仙北地域の未来を語る会(仙北地域活性化推進室)	13:30～	仙北ふれあい 文化センター
9	月	韓国唐津市訪問団大仙市訪問(12日まで、観光交流課)	—	刈和野大町通り ほか (「刈和野の大綱引き」会場)
10	火	起業家交流会(だいせんLabo)	14:30～	フォーシーズン
		刈和野の大綱引き(大綱交流館)	21:00～	刈和野大町通り (「刈和野の大綱引き」会場)
11	水	川を渡るぼんでん(花館公民館)	9:00～	雄物川右岸臨時渡船場 (大曲地域花館地区)
14	土	払田柵の冬まつり(仙北支所地域活性化推進室)	13:00～	「払田柵跡」内 特設会場
		上村の火振りかまくら(中仙支所市民サービス課)	17:30～	上村部落会館前 (中仙地域上鷲野地区)
		押切の火振りかまくら(中仙支所市民サービス課)	18:00～	押切会館西側 (中仙地域下鷲野地区)
17	火	発酵文化を楽しむ会-「宵の星々」報告会-(農業振興課)	17:30～	グランドパレス川端
19	木	令和8年第1回市議会定例会第1日(議会事務局)	10:00～	大曲庁舎3階 議場
20	金	暮らしの達人講座「ウォーキング講座」(仙北公民館)	10:00～	仙北ふれあい 文化センター
21	土	鳥子舞(観光交流課)	14:00～	諏訪神社
		大曲の綱引き(観光交流課)	20:30～	大曲上大町交差点
		台湾トップセールス(24日まで、観光交流課)	—	台湾新北市 板橋区
25	水	3月定例記者会見(広報広聴課)	10:30～	大曲庁舎3階 大会議室
28	土	大仙市日本酒統一ブランド「宵の星々」販売会(農業振興課)	①9:00～ ②9:30～	①道の駅なかせん ※3月1日も実施 ②秋田まるごと市場
		「花火とともに20年」アンコール上映(はなび・アム)	9:40～ ※毎時40分に上映	はなび・アム
		大仙市スポーツ賞授与式(スポーツ振興課)	17:00～	グランドパレス川端

※日程は変更となる場合があります。

【大仙市】令和8年第1回定例会（3月）日程

月	日	曜	議 会 関 係	備 考
2	12	木	招集告示、議会運営委員会（10:00）	
	13	金		
	14	土		
	15	日		
	16	月		
	17	火		
	18	水		
	19	木	本会議第1日（会期の決定、施政方針演説、議案等上程） 議員全員協議会（閉会中の所管事務調査等の委員長報告）	
	20	金	休会（議案等調査）	
	21	土	休会	
	22	日	休会	
	23	月	休会 天皇誕生日	
	24	火	休会（議案等調査） 一般質問・当初予算質疑・議案質疑通告締切り（12:00）	
	25	水	休会（議案等調査）	
	26	木	休会（議案等調査）	
	27	金	休会（議案等調査）	
3	28	土	休会	
	1	日	休会	
	2	月	本会議第2日（一般質問）	
	3	火	本会議第3日（一般質問）	
	4	水	本会議第4日（当初予算質疑、議案質疑、委員会付託）	
	5	木	常任委員会	
	6	金	常任委員会	
	7	土	休会	
	8	日	休会	
	9	月	常任委員会	
	10	火	休会（事務整理）	
	11	水	休会（事務整理） 討論通告締切り（12:00） 議会運営委員会（14:00）	
	12	木	休会（事務整理）	
	13	金	本会議第5日（委員長報告、質疑、討論、表決）	
	14	土		
	15	日		
	16	月		
	17	火		
	18	水		
	19	木		
	20	金	春分の日	